

国際交流サロン

2月の「世界の民話と昔話」はロシアの『ゆきむすめ』です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

国 ロシア
民話/昔話 ゆきむすめ

ストーリー 昔、子どもがいない、おじいさんとおばあさんが寂しさのあまり、真冬に降り積もった雪でかわいい娘の像を作りました。その雪の像に命がともり人間の娘になって、おじいさんとおばあさんと暮らしました。美しい少女に成長した雪娘は村の子どもたちと仲良く遊びました。

春が来て村の雪も解けて夏になると、雪娘は外出するのを嫌がり、太陽が怖いといって日に日に元気がなくなっていました。遊びに行っても森の木陰にたたずみ、冷たい小川の水に足を浸して涼んでいました。

ある日、村の子どもに誘われ草原に来ました。夕方になり、一人ずつたき火の上を飛び越す遊びが始まりました。自分の番になると、仲間はずれになりたくないで、雪娘は勇気を出してたき火の上を飛び越そうとしました。その瞬間すーっと解けて煙となって空に消えていきました。

話が伝わった経緯 古代から伝わる民話が伝承されて語り継がれ再話される。ロシア固有の土着的・民族的世界観を表現した歌劇「雪娘」が1880年に上演されると、最高傑作と評価され、世界中で賞賛された。

【問合せ】 一般社団法人 笠間市国際交流協会
Tel.090-2761-8711 (木村 美枝子)

.....3月の国際交流情報.....

外国人相談研修の報告会
日時：3月5日(土)午後2時から
場所：笠間稲荷神社 小会議室

国際交流協会の外国人相談担当者と法テラス外国人相談担当者、弁護士会外国人委員会の合同研修の報告会を開催します。出席者を講師に迎え、「国際家事問題」をテーマに身近な問題の支援方法を検討します。参加希望者は電話で申し込んでください。
申込期限：2月25日(木) ※参加無料

☆3月の日本語教室の開講日

3月5日(土)・19日(土)
(友部公民館 午前10時～)

外国人相談も受け付けています。



外国人書初め大会

市長コラム 創業という経験

私は、20代後半に法人を立ち上げ、福祉施設の運営をスタートしました。法人設立は容易ではなく、事務手続き、土地の確保、周辺地域の方々との調整、資金、建設関係等さまざまな課題をクリアしなければなりませんでした。苦労もありましたが、やりがいも感じ、事業を興すという経験をしたことは、後々に活かされています。

創業という過程での最大の課題は、融資を受けるうえでの担

保物件や保証人についてでした。しかし近年では、民法改正により保証人制度が見直され、政府系金融機関では、創業者が無担保・無保証人で利用できる融資制度も用意されています。

地域経済の活力と成長の原点となる法人や事業所設立等に意欲ある人材を支援すべきと、官民間問わず、創業をバックアップしていく流れになっており、本市においても、昨年10月に「笠間市創業支援事業計画」を策定し、市商工会等と連携して、市内での創業希望者の支援に取り組んでいます。

笠間には、農業、陶芸、観光等多くの資源があり、これらを活用した事業のチャンスに恵まれている地域でもあります。平成27年の1年間で、市内に新たに設立された法人はおよそ30件。これに続き、笠間市で新たな事業に挑戦する方が誕生することを期待しています。

笠間市長
山口伸樹



▲ 未来ある若者たちへ (平成27年度成人式)